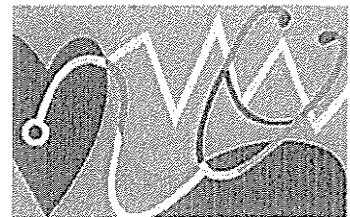


稲城市 介護支援ボランティア制度

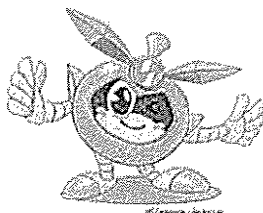
～高齢者の社会参加の促進～

稲城市

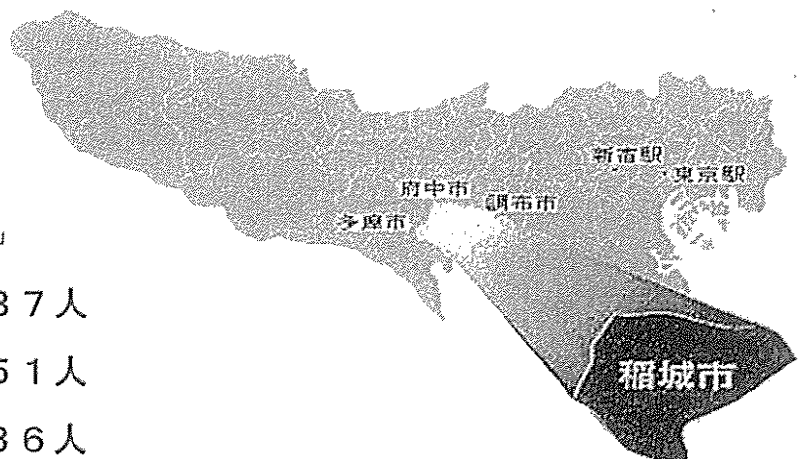


1

稲城市の位置、人口等



▲稲城市イメージキャラクター「稲城なしのすけ」



人口 85,587人

男 43,351人

女 42,236人

高齢者人口 14,823人 高齢化率 17.3%

(平成24年4月1日現在)

★東京都心の新宿から西南に約25km、南多摩地区の東端に位置しています。

★面積は 17.97km²(東西、南北とも約 5.3km)です。

2

(給付費等の規模等)

(単位: 百万円)

区分	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
給付費等	1,250	1,604	1,786	1,915	2,101	2,215	2,168	2,488	2,669
要介護者数等	832人	975人	1,147人	1,268人	1,328人	1,450人	1,561人	1,585人	1,662人
保険料(月額)	3,000円			3,300円			4,400円		

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
給付費等	2,610	3,055	3,535	3,167	3,584	4,035
要介護者数等	1,756人	1,868人	2,004人	2,095人	2,213人	2,345人
保険料(月額)	4,400円			4,400円		

※予算計上ベース。ただし、24年度以降は事業計画試算ベース。

9

介護支援ボランティア制度とは？

- 高齢者の介護支援ボランティア活動実績等を評価したうえでポイントを付与し、その高齢者の申出により、そのポイントを換金した交付金を交付する制度です。

介護支援ボランティア活動でスタンプ押印をもらう。



スタンプを集めてポイントに換える。



申請でポイントの交付金(5,000円)を受け取ることができる。

- 当面、稲城市では、高齢者が介護支援ボランティア活動実績に応じて付与されたポイントを活用し、実質的な介護保険料負担の軽減を行います。

10

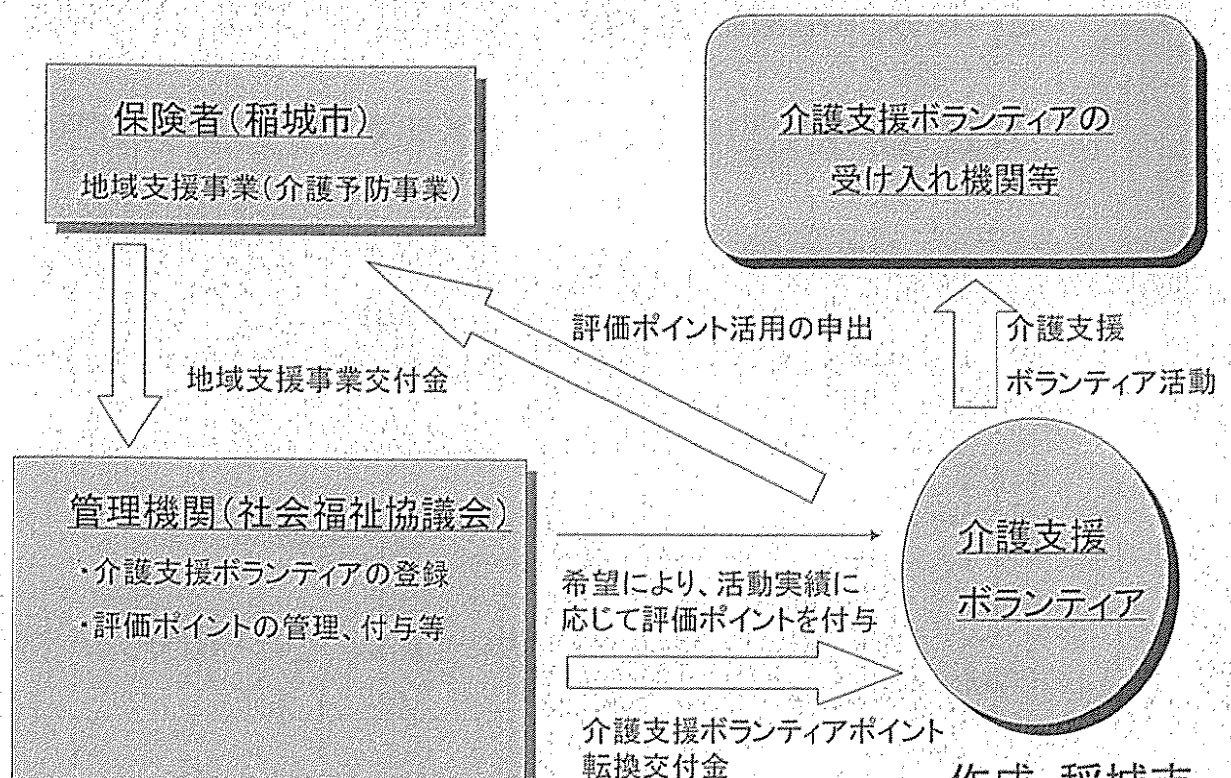
稲城市は、次の3つの施策を実施したい

- 1 高齢者自身の介護予防につながる社会参加活動(自助)を支援すること。
- 2 元気な高齢者による要介護者等への支援ボランティア(共助・互助)を褒賞・奨励すること。
- 3 上記の結果、地域支援事業費、介護給付費等の費用を直接・間接的に抑制すること(給付費等の抑制)。



13

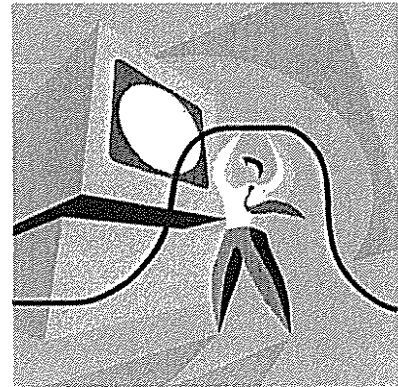
稲城市介護支援ボランティア制度の実施スキーム



作成:稲城市

どのような高齢者が対象ですか？

- 介護保険料を滞納していない稲城市の65歳以上の高齢者(第1号被保険者)。



17

どのようなボランティア活動が対象ですか？

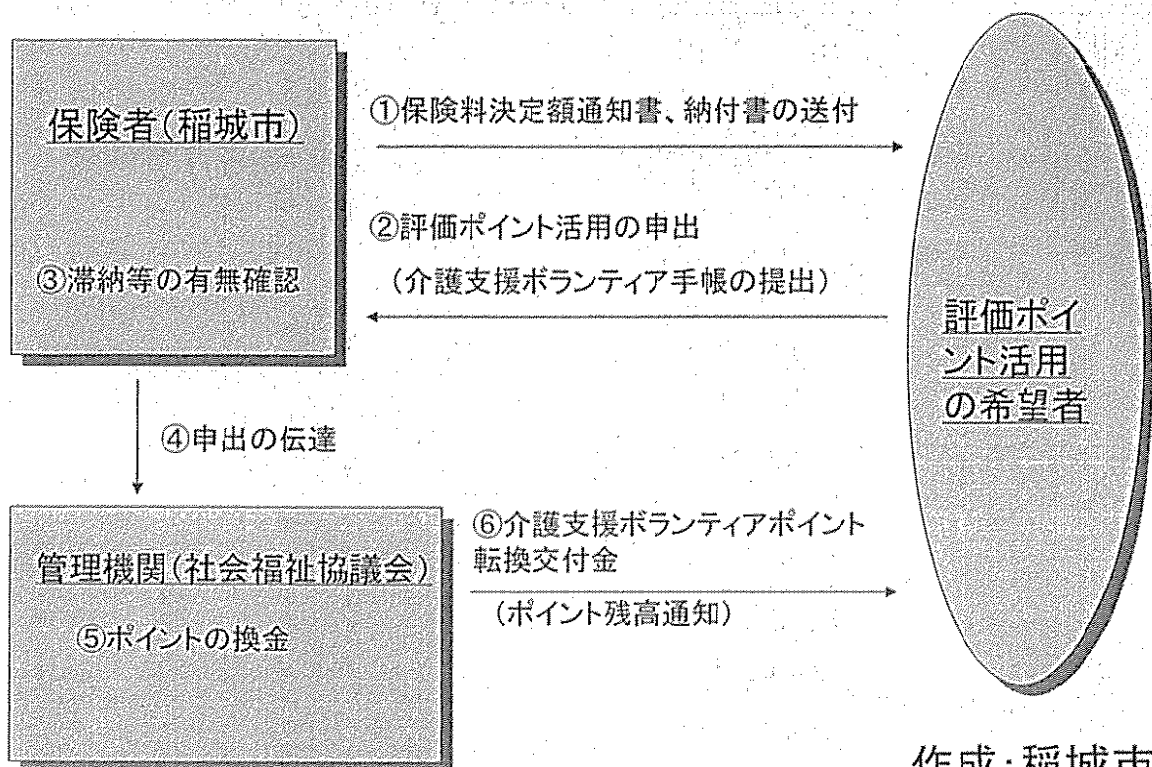
- 活動受け入れ団体の申請により対象を指定しますが、現在、以下のものが対象となっています。

- 1) レクリエーションなどの指導、参加支援
- 2) お茶出しや食堂内での配膳、下膳などの補助
- 3) 喫茶などの運営補助(経営的な観点ではないボランティアとしての参加)
- 4) 散歩、外出、館内移動の補助
- 5) 模擬店、会場設営、利用者の移動補助、芸能披露などの行事の手伝い
- 6) 話し相手
- 7) その他、施設職員と共に行う軽微かつ補助的な活動
(例ー草刈り、洗濯物の整理、シーツ交換など)
- 8) その他(例ーごみ出し)

※ ボランティア活動としての参加を対象とするもので、収益等を充当すべき事業は含まない。

18

介護支援ボランティアポイント(評価ポイント)の活用 による保険料負担軽減の方法



実質的な保険料負担軽減額は、 どの程度ですか？

ボランティア参加者の介護保険料は、介護支援ボランティア活動実績に応じて付与された評価ポイント*を1,000(=1000円)単位で換金して支払います。なお、交付金は年額で最大5,000円までとします。

活動実績	付与する評価ポイント*
10回から19回	1,000ポイント
20回から29回	2,000ポイント
30回から39回	3,000ポイント
40回から49回	4,000ポイント
50回以上	5,000ポイント

交付金額(5,000円)の設定について

【設定金額】

年額保険料(4,400円×12月)の約1割程度

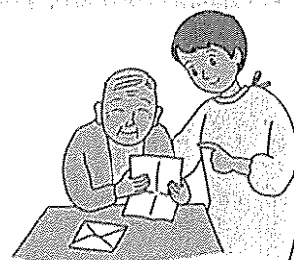
【考え方】

- ・交付金額(年額5,000円)は、一月あたり400円程度
- ・この額は、ボランティア受入れ機関への往復交通費に相当
(市内循環バス往復運賃400円 制度設計当時)
- ・年間50回の活動回数は、一月あたり4～5回に相当する。
- ・交付金の水準は、4～5回の活動に対して1回分の交通費相当にあたる。

25

介護支援ボランティア参加者は、自動的に保険料負担が軽減されますか？

介護支援ボランティア参加者から蓄積したポイントを活用して介護保険料の一部負担に充てることを希望する場合に限り軽減されるものであり、介護支援ボランティア参加者に対して自動的に保険料負担が軽減されるものではありません。



26

稲城市の介護支援ボランティア事業費 の財源構成(23年度実績)

平成23年度介護支援ボランティア事業費1,488,078円(うちポイント
転換交付金948,000円含む)の財政負担は次のとおり。

区分	国	都道府県	市町村	1号 保険料	2号 保険料	合計
財政負担 (うちポイント 転換交付金額)	372,019円 (237,000円)	186,009円 (118,500円)	186,009円 (118,500円)	297,618円 (189,600円)	446,423円 (284,400円)	1,488,078円 (948,000円)

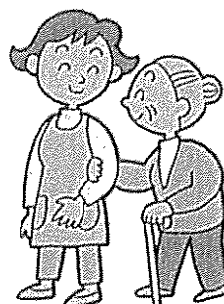
(参考) 地域支援事業費の財源構成(平成23年度)

区分	国	都道府県	市町村	1号 保険料	2号 保険料	合計
財源構成	25.0%	12.5%	12.5%	20.0%	30.0%	100.0%

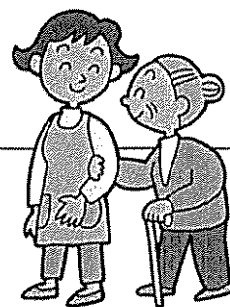
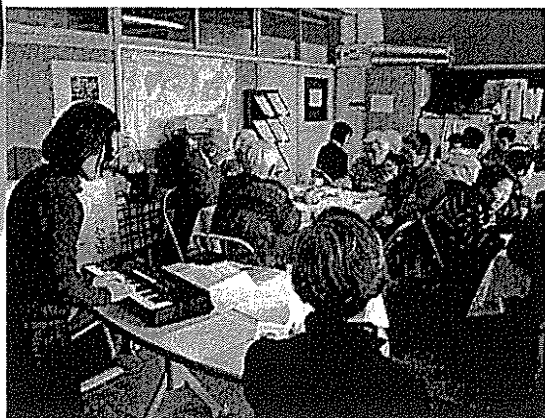
29

介護支援ボランティア本人の介護サービス 利用料を軽減することができるのか？

将来、本人が介護サービスを利用する際に、蓄積したポイントを活用して介護サービス利用料の一部へ充てることが可能となることを想定しているが、直ちに制度化する予定はない。



30

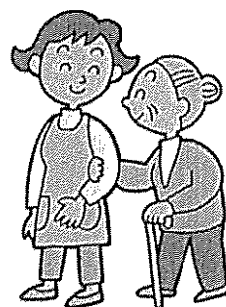


33

介護支援ボランティアの登録状況

(平成24年4月30日現在)

介護支援ボランティア登録者数 488人
(うち転出等資格喪失者18人)



34

介護支援ボランティアの受け入れ団体の指定申請の受付状況 (平成24年4月1日現在)

1. 社会福祉法人(特別養護老人ホーム等)	6団体
2. 株式会社(有料老人ホーム等)	6団体
3. NPO法人(デイサービス等)	4団体
4. 医療法人(老健施設)	1団体
5. 有限会社(デイサービス)	1団体
6. 公共団体(稲城市)	1団体
7. その他の団体(赤十字奉仕団)	2団体
合計	21団体

「レクリエーション等の指導、参加支援」20団体 「お茶出し、食堂内の配膳、下膳などの補助」13団体
「喫茶などの運営補助」10団体
「散歩、外出、館内移動の補助」13団体
「行事等の手伝い(模擬店、会場設営、利用者の移動補助、芸能披露など)」18団体 「話し相手」17団体
「その他施設職員とともに軽微かつ補助的な活動」15団体
「その他(ごみ出しなどのちょっとしたボランティアなど)」11団体

35

1 デイサービス利用者への昼食の盛り付けや 配膳・下膳(ケアハウス)

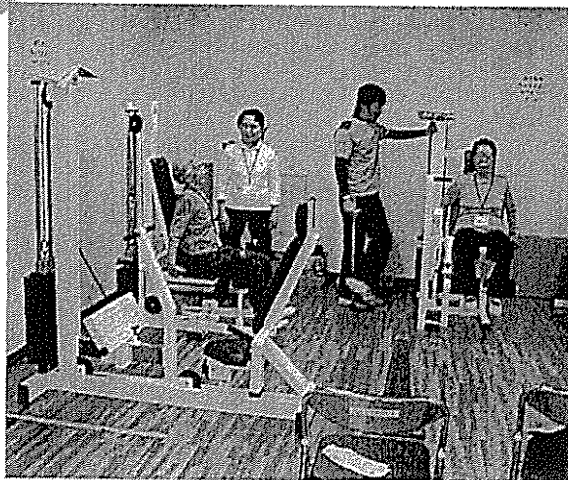
- デイサービス利用者へ昼食の盛り付けや配膳・下膳を行ないます。



36

2 筋力向上トレーニング教室での見守り・ 号令等(老人保健施設等)

- 筋力向上トレーニングを行なうため、使用者の体格に合わせて器具を調整します。
- 一緒に号令をかけながら安全を見守ります。



37

3 小物作り等の指導や話し相手 (特別養護老人ホーム)

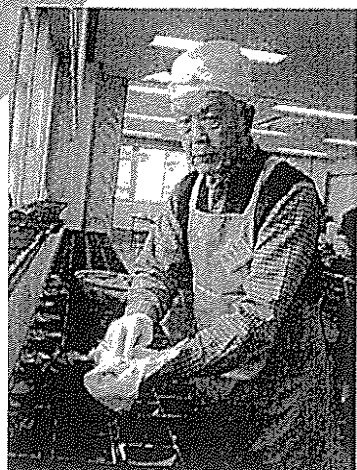
- 高齢者の方々へ小物作り等のレクリエーションの指導をしたり、話し相手をします。



38

6 お誕生会等の会食会の食事盛り付け、配膳等(NPO法人)

- 地域の高齢者の方々へお誕生会等の会食会を開催するため、食事の盛り付けや配膳等の準備をします。



稲城市のめざす地域づくり

- 稲城市は、積極的に「介護支援ボランティア」を推進し、地域で高齢者の社会参加を促して、元気な高齢者が地域に貢献する「介護支援ボランティアのまち」となることを目指します。

